

認知症作業療法 活動報告（概要）

栃木県作業療法士会では、「地域リハビリテーション推進部・認知症ケア対策推進部門」として「研修事業」を中心に活動している。活動の主な目的は認知症ケアに携わる人材の育成。内容としては、認知症アップデート研修会の他、昨年度はアップデート研修を受講した方を対象に認知症応用研修会を実施した。また、啓発事業としての「RUN伴」への運営面での参加も毎年行っている。

研修事業

H28年度から認知症アップデート研修を開催。年2回県北地域、県央地域で1回ずつ実施している。R元年度は1回目をR1.7月（県央）、2回目をR1.10月（県北）に実施した。

また、R2年2月にはアップデート研修を受講した方を対象に認知症応用研修会を実施。認知症の人と家族の会や行政からも講師を派遣して頂き、より他機関との連携等も視野に入れた研修内容とした。

今年度は県南地域での研修会の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響あり、認知症アップデート研修のみ県北地域で実施予定。



認知症啓発事業

RUN伴2019に県士会として後援。県士会認知症ケア対策推進委員がエリア長・副エリア長として運営に参加。

RUN伴2020は新型コロナウイルス感染症の影響の為に全国的に中止となったが、SNSを利用して認知症の方にエールを送る活動を県内実行委員会を中心に行なっている。

